

# 豊中市立第十五中 学校だより 一期一会



## 5/13 情報モラル講演会 「スマホ・SNSのこまめな方」



→ 講師の篠原嘉一さんには、記事・写真掲載に快く許可をいただきました。ありがとうございます。

### 【驚き、納得……そして】

「このアプリ（ことば）について知っている人？」……講演の中で、篠原さんからこのような問いかけが何回もあり、生徒は挙手でこたえていました。大人は知らないゲームやSNSの世界に子どもたちは日々接しているということに危機感も覚えました。

「エー！」という驚きの声、「ウン、わかる、わかる」という頷き、「それは気をつけないうとだめだなあ、家族にも教えよう」という反応の連続でした。教職員も生徒も自分事として考える6分となりました。

安全のためにアプリの設定を変更する方法、アプリに年齢制限がある理由、フィルターの大切さなどもたくさん教えていただきました。さて、何が心に残ったでしょうか。今日から、明日からできるでしょうか。



### 【これから大人になる皆さんへ】

今までの「情報モラル」教育では、危険性の周知、ルールを守って……、ということを重視してきました。

しかし、これからの社会でよりよく生きていくためにはそれだけでは足りません。

「デジタル機器やインターネットなしには生活が成り立たない時代において、デジタルを積極的に使って社会に参画する力」が求められているのです。最新の情報を入手し、メリット、デメリットを考え、安全にどう使いこなしていくかが問われているのです。

講演のまとめのことばを4つ紹介します。皆さんなりに自ら考え、行動する今後であればうれいのです。

- 見られて困る内容は絶対に投稿しない
- 顔を見たことのないネットの相手を信用しない
- スマホに表示される情報は人それぞれ違う
- (音声・Wi-Fi・位置情報・検索履歴など)
- 生活の中でのトラブルや悩みは早めに先生に相談

### 【ニュースに関心を持つ】

「2023 阪神タイガースの優勝」

「大谷翔平選手の活躍」

「ジャニーズって何？」

……これらを知らない小学生がいるという篠原さんの話があり、やや驚きました。

私も以前、中3生の面接練習で「最近、印象に残るニュースは何ですか？」に、全く答えられない、またはかなり前のニュースを答えた生徒に出会ったことがあります。

TV、新聞、インターネットニュースなど複数のメディアから、今のニュース、社会や世界を知りましょう。

### 【体験活動から養う想像力】

第2号で「本・映画から養う想像力」の話を書きました。それに加えて、舞台芸術、スポーツ、講演会等から「一流や本物に出会う体験」も想像力を養い、心を豊かにすることにつながる大事なことを考えます。

良いものを見る目が養われるとともに、それに向けた努力や多くの人との関わりについても知ることができるようになります。

6月の3年修学旅行、1・2年校外学習への取組みも進んできています。学校においても、人との出会い、体験活動の充実を図ってまいります。

## ことばの泉①



校内ですれちがう時のあいさつには、いつも心が温かくなります。大事にしていきたい習慣ですね。

さて、漢字の「挨」には「押す」「打つ」という意味、「拶」は「近づく」「進む」という意味がありました。つまり「挨拶」には「押して進む」という意味が本来あったということになります。

それが禅宗のお坊さんの間で、相手がどれくらい禅の知識を持っているか探りを入れ、その相手に「押して近づいていこう」という意味で使われ、さらにそれが人間同士が出会った時に交わす受け答えという意味で「挨拶」という言葉が使われるようになったとされています。

「挨」「拶」は、2010年に常用漢字に追加されました。漢和辞典には「挨拶」以外の用例はほとんどなく、ほぼ「挨拶」という言葉専用で使われている漢字なのです。

→ 参考：大修館書店「漢字文化資料室」